学校番号	1015

令和８年度　総合学科

教科	学総合	科目	（学）産業社会と人間	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	プリント教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自分を理解し、自分に合った進路選択ができるように基礎知識を蓄えましょう。
自分の進路を考えるために必要な職業観を学びましょう。
周りとコミュニケーションを図り、共に学びましょう。
共に学んだことを自分なりにまとめ、発表できるようにしましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
他者の話を聞くことや自ら調べること、他者との意見交換をすることなどの実践を通じて学習し、それらの力を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
将来の職業選択を視野に入れた自己の進路への自覚を深めさせる体験やガイダンス等を通して、自らが学んだ内容を他者に伝えるためのプレゼンテーションやグループワークに取り組み、その力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
就労の問題や多文化共生等に関する社会的課題を体験学習や外部講師による講演を通じて学ぶ中で、自分が適切に他者の思いを受けとめる力や他者を意識したコミュニケーションをとる姿勢態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	進路実現や社会生活を考えていく上で必要な情報を把握し、理解するとともに、得た知識を調べ学習や教え合いで深めながら処理し、言語化できる技能を身につけている。	進路実現を考え、社会生活を営んでいくために、自身が向き合うべき課題を発見・追究し、言語化しながら他者に向けて発信・表現する力を身につけている。また、ガイダンス等を通して提起される選択肢や課題について、自分なりに考え、判断していくことができる。	学習を通して得たものが自らの今後にとって必要不可欠であるということを自覚し、振り返って評価することで、これからの自身に生かそうとしている。また、今後のために新たな課題に向かおうとする姿勢を育もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	自己・他己を知る①	人間関係づくり	a:自己理解を深め、他者との向き合い方を理解することができる。 b:コミュニケーションを図り、互いの考えや思いを伝えることができる。 c:他者との交流を通して考えたものをまとめ、これからの学校生活に生かすことができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	社会生活を知る①	メディアリテラシー 情報モラル	a:メディアリテラシーとは何かを理解し、身近な事例を基に理解を深めることができる。 b:学びを自身に起こりうることとして捉え、これからの社会生活でどのように生かしていくかを考え、まとめることができる。 c:学んだことをもとに、これからの生活でどのようなことに注意すべきか考えることができる。	ワークシート	ワークシート まとめ課題	ワークシート
	進路を考える①	総合学科とは 科目選択1(～予備調査)	a:総合学科や科目選択の目的を理解し、意義を深めることができる。 b:目的や意義を理解し、自分に必要なものを判断し、選択していくことができる。 c:学習、選択したものを踏まえ、これからの学習において何をすべきかを考え、まとめることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	進路を考える②	進路ガイダンス(職業別)	a:職業についての話を聞くことで、職業理解に対する知識を深める。 b:職業に対する知識を踏まえ、自身との適合性を考え、自己アピール等の自己表現に生かすことができる。 c:学習を踏まえ、これからの学習において何を意識すべきかを考え、まとめることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート

	進路を考える③	夏の課題1(計画)	a:自分の進路選択について、オープンキャンパスやインターンシップ等に参加することで必要な知識を得ることができる。 b:オープンキャンパスやインターンシップを通して感じたことを整理し、具体的にまとめることができる。 c:自分の進路選択について、オープンキャンパスやインターシップ等を踏まえ、これからの学習において何を意識すべきかを考え、まとめることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
2	進路を考える④	科目選択2(～決定)	a:総合学科や科目選択の目的を改めて理解し、これまでに得た知識をさらに深めることができる。 b:自ら必要だと感じたものが進路選択にとって適切なものであるかを判断し、その理由とともに整理することができる。 c:学習、選択したものを踏まえ、これからの学習において何をすべきかを考え、まとめることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	進路を考える⑤	夏の課題(～まとめ)	a:体験を通して進路選択に必要なことを理解し、知識を深めることができる。 b:体験を通して感じたことを整理し、これからどうしていくべきかを具体的にまとめることができる。 c:学習、選択したものを踏まえ、これからの学習において何を意識すべきかを考え、まとめることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	進路を考える⑥	職業理解	a:講話を通して社会の様々な業界や職種、役割について理解し、知識を深めることができる。 b: 講話を通して、社会や企業が求めていることを受け止め、就職するにあたって何が必要かを整理し、自分なりに言語化することができる。 c: これまでの進路に関する学びを通して得た知識をこれからの学校生活でどのように活用していくかを考えることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート

	社会生活を知る③	防災教育	a:事例に沿って災害について学ぶことで、身近なこととして捉え、様々な対策を講じるための知識を深めることができる。 b:学んだこと整理し、これからどうしていくべきかを具体的にまとめることができる。 c:学んだことを基に、TPO も含め、これからの生活において何を意識するべきかを考えることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
3	社会生活を知る④	人権問題1 (セクシャルマイノリティ)	a:セクシャルマイノリティとは何かを学び、社会の様々な人の在り方・捉え方について理解を深めることができる。 b:学んだことを整理し、これからどうしていくかを具体的にまとめることができる。 c: 学んだことを基に、これからの生活において何を意識するべきかを考えることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	社会生活を知る⑤	人権問題2 (同和問題)	a: 同和問題とは何かを学び、その変遷や捉え方、社会の動きについての知識を学び、理解を深めることができる。 b:学んだことを整理し、これからどうしていくかを具体的にまとめることができる。 c: 学んだことを基に、これからの生活において何を意識するべきかを考えることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	自己・他己を知る②	自己分析(適性検査) 2 年生に向けて	a:適性検査とは何かを学ぶことで、これからの自己との向き合い方や考え方を身につけるために必要な知識を身につけることができる。 b:適性検査の結果を踏まえ、自身の進路希望や生活との結びつきを整理し、特徴や適性が生かせる場面は何かを整理することができる。 c: 学んだことを基に、これからの学校生活や日常生活において何を意識するべきかを考えることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度